

IRI

切除不能進行・再発大腸癌(2次治療以降)

対象患者:PS 0-2

CPT-11 150mg/m<sup>2</sup>



day 1

※UGT1A1遺伝子\*6、\*28  
ダブルヘテロ複合体orいずれかのホモ接合体の  
場合CPT-11 120mg/m<sup>2</sup>への減量を考慮

2W1クール

NO	薬品名・規格	投与量	投与速度
1	グラニセロンバッグ 3mg 100ml デキサート 9.9mg		30分
2	5% Tz 250ml イリノテカン	mg	90分
3	生食 50ml		10分

☆投与後早期(投与中または投与後1-2日目)に発現する腹痛や下痢に対しては、アトロピン0.5-1Aもしくはブスコパンの混注を考慮して下さい。

☆本治療を行う前にUGT1A1遺伝子の検査を実施して下さい。